

---

2026.4月から高齢者の肺炎球菌ワクチンの『定期接種』が変わります

ニューモバックス®→プレベナー20®への変更になります

---

●『プレベナー20®』（PCV20）→2026.4月～定期接種

『プレベナー20®』は肺炎球菌の中で、20種類の型の肺炎球菌をカバーすると言われています。

プレベナー20は、以前のプレベナー13®に7つの血清型が追加されたワクチンで、日本における肺炎球菌の血清型をニューモバックス NPと同様にカバーでき、予防効果もより長く持続されると推定されています。

そのため現時点では追加接種は原則不要とされています。

そして2026.4月から高齢者の定期接種になります。

詳しくは野田市のホームページをご覧ください。

●『沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン（PCV20）を1回筋肉内に0.5mlを注射

接種料金：6,000円

●参考

最新の「65歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種に関する考え方（第7版）」（2025年9月30日改定）では、2025年9月30日、日本呼吸器学会と日本感染症学会、日本ワクチン学会は連名で「65歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種に関する考え方（第7版 2025年9月30日改訂）」を公表しました。

[詳しくはこちら](#)

●第7版

第7版 65歳以上脳成人に対する肺炎球菌ワクチン接種の考え方

引用：65歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種に関する考え方（第7版 2025年9月30日）

・65歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種に関する考え方（第7版 2025年9月30日改訂）：[詳しくはこちら](#)

・65歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種に関する考え方（第7版 2025年9月30日の改訂ポイント）：[詳しくはこちら](#)